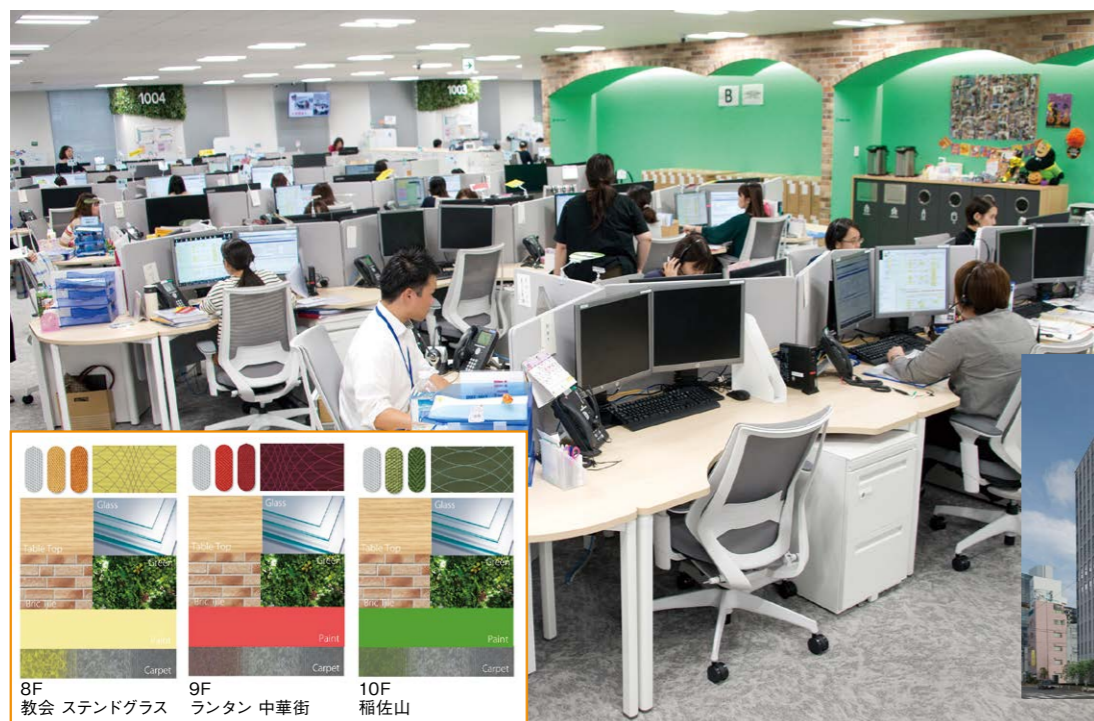
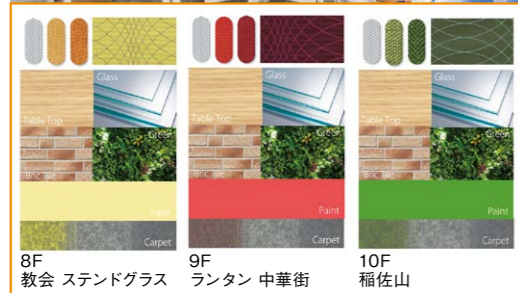




「長崎で一番 笑顔になれる」を目指し 安全・安心で多様性あるオフィス環境構築



長崎港ウォーターフロントに位置する長崎BizPORTに開設したコンタクトセンター。全3フロアで、階ごとにフロアカラーを決め、それぞれに「長崎」らしい意匠を取り入れる



8F 教会 スタンドグラス
9F ランタン 中華街
10F 稲佐山



カフェテリア「BAKUBAKU CAFE」では、長崎県内の大学とのコラボレーションによるグラフィックアートを設置。ファミリーデーや花火大会での開放など、スタッフ家族や地域イベントとつながる企画も開催



センタープロフィール

- センター名称：オリックス生命保険 長崎ビジネスセンター
- 所在地：長崎県長崎市元船町9-18
- 延床面積：6,013.22㎡
- 設備構成：オペレーションエリア×6、研修室×2、セミナールーム×2、会議室×15、1on1ミーティングルーム×21（※面接・フィードバックルーム）、ミーティングスペース×41、休憩室×5、カフェテリア×1、パウダールーム×3、休養室×2（※仮眠室）、マッサージスペース×2、ロッカールーム×5、非常用発電装置×1、無停電装置×2
- ブース数：698席
- 業種・業態：生命保険業
- 運用開始時期：2019年4月

受賞コメント

長崎ビジネスセンターは、社員のインタビューから構築、「長崎で一番笑顔になれるオフィス」「働き方のスタンダードを長崎から発信」というテーマを実現したオフィスであり、今回の受賞は、働いている社員の誇りです。今後も社員一人ひとりの声に耳を傾け、満足度を高めることで、お客さまの気持ちに寄り添ったサービスの実現を目指して参ります。

講評

大規模災害発生時のBCP対応、安定的な業務稼働という事業課題の解決と、ON/OFFのメリハリをつけやすい空間環境、パウダースペースなど女性社員への配慮など、社員1人ひとりの多様性を尊重する環境構築を両立させている点を評価。煉瓦やランタン、スタンドグラスといった、長崎らしいデザインモチーフを取り入れている点も特徴的であり興味深い。



受付・応接スペースは、長崎港や客船をイメージしている



各フロアに休憩スペースを設けてリフレッシュを支援。スタッフ同士のコミュニケーションの場にも



女性スタッフが多いので、パウダールームは各フロアに設けている



広々とした研修スペースや1on1の面談ルームを備え、コミュニケーションの内容に応じて使い分ける

